

学校裁量枠において重視する観点及び選抜方法の概要等

会場 番号	学校名	科名	選 抜 段 階	選抜において重視する観点		選 抜 割 合	選 抜 対 象	選抜方法の概要	選抜資料						参 考 資 料	
				審査項目					調 査 書	学 力 検 査	面 接	学校独自選抜資料				事 前 調 査 票
												作 文	実 技 検 査	其 他		
35	静岡城北	〔設定の目的〕		本校は、「高き希望を持って学び続け、社会をよりよく生きる人」の育成のために、選抜段階Ⅰを設定する。 入学した生徒には、普通科においては部活動を通して、グローバル科においては英語を使った行動を通して、「つながる力」「みつける力」「行動する力」「考える力」を培い、所属する集団や社会に貢献することを期待する。												
		普通	Ⅰ	体育的活動 バスケットボール（男）、サッカー（男）、ハンドボール（女）、新体操（女）における実績、適性、活動意欲		9% 程度	希 望 者	調査書の学習の記録における9教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の諸活動の記録及び実技検査の結果に優れた者を合格者とする。ただし、学力検査の結果に著しく問題のある者を除く。	○	○	○		○	○		
		グローバル	Ⅰ	学科への適性 社会の課題解決に向け行動する意欲・能力・実績（日本語での討論及び英語での質問への回答）		20% 程度	希 望 者	調査書の学習の記録における9教科の評定合計が一定水準に達しており、調査書の諸項目の記載事項、学力検査及び面接の結果に問題のない者を対象に、調査書の諸活動の記録及び適応力検査の結果に優れた者を合格者とする。	○	○	○			適応力 検査		